

TPiCS バージョンアップサービスについて

1. サービス内容

下記サービスの両方、あるいはどちらかをお選び頂けます。

A 出張サポート

バージョンアップ作業に立ち会い、サポートを行います

B データ変換サービス

ご使用されている旧システムのデータを弊社にお送り頂き、弊社でデータ変換を行います

・ バージョンアップ作業の最終的な検証作業はユーザー様の責任で行って頂き、その後本番稼働に移行して頂きます。

・ TPiCS-X現行バージョンの研修会を受講されていることが前提です。

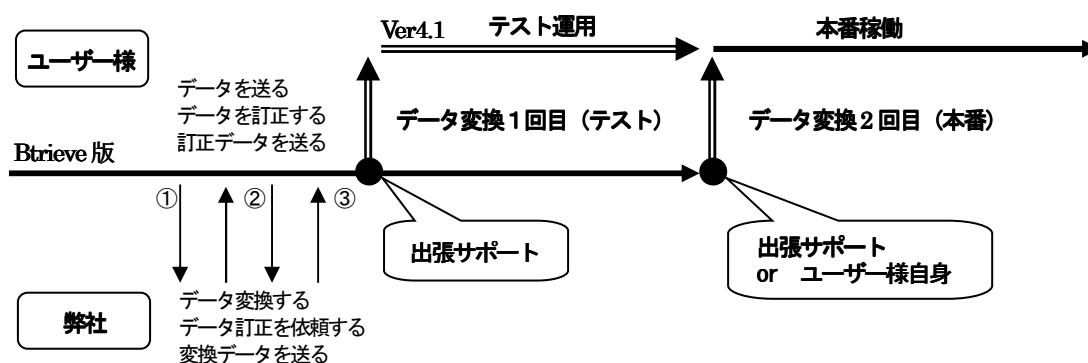
・ データ変換以外の作業はサービス対象外です。

例) ユーザー定義フィールドなどの設定やハードウェア、ネットワーク、OS、データベース、カスタマイズ(アドオン)等に関連する作業は弊社では行えません

※Ver4.0 以降への変換についてはユーザー管理・伝票レイアウトの変換及びデータの持ち回り(フィールド追加)は対象外です。

2. 実施例

- 「データ変換サービス」と「出張サポート」の両方を使用し、Btrieve 版から TPiCS-X Ver4.1 にバージョンアップする場合



バージョンアップも上図のように、テスト期間を経てから本番運用することをお勧めします。

①Btrieve 版のデータを弊社にお送り頂き、弊社で Ver4.1 にデータ変換します。

②データ変換作業で Btrieve 版のデータに問題（関連データ不整合、制約違反等）があった場合、問題箇所と訂正方法をご連絡いたします。本番(2回目)のデータ変換作業時にも、同じ訂正作業が発生するため、ユーザー様に稼働中の Btrieve 版のデータを訂正して頂き、再度データをお送り頂きます。

※ データに問題を含んだままデータ変換を行うことはできません。

※ データ変換作業で経由するシステムやバージョンがある場合、旧システムのデータを複数回訂正して頂き、その都度データをお送り頂くことがあります。

※ 弊社で行うデータ変換作業は、DOS, Btrieve 版が約 2 週間、Ver1.33～2.2 が約 1 週間掛かります。
(データの状況によって、期間が長くなる場合があります)

③Ver4.1 にデータ変換完了後、データをお送りいたします。

④上図のように、データ変換 1 回目は「出張サポート」を使用し、Ver4.1 のテスト運用環境の作成に立ち会い、データ変換 2 回目はユーザー様自身が変換作業を行うことも可能です。データ変換 1 回目の作業時、作業方法をご説明します

3. 料金

A 出張サポート

出張作業：平日 80,000 円／1 日（交通費＋宿泊費 等別）

土休日 100,000 円／1 日（交通費＋宿泊費 等別）

※ 遠方への移動で前泊が必要な場合、10,000 円＋実費（宿泊代金）を頂きます

※ 詳しくは「出張サポート案内」をご覧ください

B データ変換サービス

ご使用頂いている旧システムのバージョンと変換対象のデータ件数によって異なります。

データ変換料金は下記の「基本料金」、「旧システムのバージョンにより発生する料金」、「データ件数により発生する料金」を加算した金額になります。（保守サービスの割引対象外です）

① 基本料金：100,000 円

② 旧システムのバージョンにより発生する料金

バージョン	DOS 版	Btrieve 版	Ver1.33	Ver2.01	Ver2.2	Ver3.1	Ver3.2	Ver4.0
料金	100,000 円	80,000 円	50,000 円	30,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円

③ データ件数により発生する料金

データ件数は、アイテムマスター＋注残データ＋実績データの合計件数とします。

データ件数	料金
0 ～ 30,000 件まで	30,000 円
30,001 ～ 50,000 件まで	50,000 円
50,001 ～ 70,000 件まで	80,000 円
70,001 ～ 100,000 件まで	120,000 円

※ Ver3.2 から Ver4.1 以降へのバージョンアップでは、100,000 件を超えるデータ件数の場合は 30,000 件毎に 40,000 円を加算します。

※ DOS 版、Btrieve 版の注残・実績データは TPiCS-X のデータの構造と異なるため、TPiCS-X にデータを変換した状態のデータとします。

※ Ver3.1 以前からのバージョンアップで、データ件数が 100,000 件を超える場合はご相談下さい。

※ 不要になったデータ（古い実績データ等）を抹消し、移行データ件数を少なくしてからお送り頂くと安くなります。

<料金例>

○Btrieve 版から Ver4.1 にバージョンアップする場合（2. 実施例のケース）

「出張サポート（データ変換 1 回目のみ）」と「データ変換サービス」利用、データ件数 50,000 件

A：80,000×2 日

→データの状況によりますが、DOS、Btrieve 版からのデータ変換作業は経由するバージョンが多いため、2 日間を目安にして下さい

B：①（100,000 円）＋②（80,000 円）＋③（50,000 円）＝230,000 円

合計：390,000 円（交通費＋宿泊費等 別途）

○Ver2.01 版から Ver4.1 にバージョンアップする場合

「出張サポート（データ変換 1 回目、2 回目）」だけを利用する場合。

A：80,000×2 日

合計：160,000 円（交通費＋宿泊費等 別途）

※本文中の金額は消費税別にて掲載しております。